

＜ 競 技 注 意 事 項 ＞

- 1 本大会は、2021 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規定にもとづいて競技を行う。
 なお、競技規則 TR5.2,TR5.5、TR5.13.3 に適合しないシューズの使用は認めない。
 ただし、フィールド競技用シューズについては TR5.5 の適用を除外する。
- 2 選手の招集場所は個人種目：雨天練習場、リレー種目：オーダー用紙提出後、現地集合とする。
- 3 招集時刻は、次のとおりとする（競技日程にも記載）
 - ・トラック競技：競技開始時刻の 25 分前開始、15 分前完了。
 - ・フィールド競技：競技開始時刻の 30 分前開始、20 分前完了。

＜招集の手順＞

- ① 個人種目は招集開始時刻に招集場所で競技者係の点呼を受け、ナンバーカード受取とシューズの点検を受ける。
- ② 点呼の代理人は認めない。但し、2 種目同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係に申し出る。その場合、代理人の点呼を認める。
- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。

※ プログラム記載の番号や氏名などが間違っている場合はただちに大会総務に申し出て訂正してもらうこと。

- 4 アスリートビブスは、登録番号のものを胸・背につける。（カードを折り曲げない）腰ナンバーについては点呼時に競技者係より渡す。（中学生・高校生については、各校で準備すること。）
 種目によっては別ナンバーを使用することがあるので、競技者係の指示に従うこと。尚、別ナンバー及び腰ナンバーはレース後すぐに返却すること。
- 5 レーン順はプログラム記載順とする。決勝進出チームについては本部で番組編成をして雨天練習場に掲示する。
- 6 リレーのオーダー用紙の提出については、次の通りとする。
 （オーダー用紙はプログラム最終ページのものを使用すること。）*HP よりダウンロードも可

提出先	競技者係	提出時刻
予選	競技者係	各種目の招集開始時刻の 1 時間 30 分前から 1 時間前までに提出
決勝	競技者係	オーダー変更の有無に関わらず、招集開始時刻の 1 時間前までに提出

※オーダー用紙提出時刻に遅れたチームは出場できない。

- 7 スターティングブロックは、競技場備え付けのものを使用すること。
 スパイクピンの長さは、走高跳・やり投 12mm 以下、その他は 9mm 以下を使用すること。
 シューズのソールの最大の厚さは、800m 未満のトラック種目：20mm 以内
 800m 以上のトラック種目：25mm 以内 とする。
- 8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。
 中学・一高校女子走高跳 練習：1m20 1m25 30 35 40 45 50 53 以降 3cm ずつ
 中学・一高校男子走高跳 練習：1m50 1m55 60 65 70 75 80 83 以降 3cm ずつ
 中学・一高男女棒高跳 練習：1m90(2m40) 2m00 10 20 30 40 以降 10cm ずつ
- 9 競技用具について
 - ・やり、ポール以外は、主催者が用意したものを使用すること。
 - ・やりは検査を受けて使用できる。この場合共用となる。
 検査時刻は、男子 10：50～11：00 女子 8：50～9：00
 検査場所：フィニッシュ地点側器具庫
 - ・棒高跳用ポールは、跳躍審判員の点検を受け、自己のポールを使用する。
- 10 スタートにおける不適切行為は R162-5 を適用せず注意(グリーン)にとどめる。但し、明らかな遅延行為や妨害行為があった場合は警告(イエロー)とする。警告(イエロー) 2 枚で当該競技のみ失格とする。小学生種目については「イングリッシュコマンド、2 回目に不正スタートした者が失格」とします。
- 11 ウォーミングアップは、メイン・補助競技場において競技に支障のないように行う、もしくは、競技場前の指定スペースで安全に留意し行うこと。
 補助競技場の芝生内は立入禁止とする。投擲練習は一切禁止する。
- 12 申し込み後の選手の変更は原則認めない。
- 13 個人種目は各種目 3 位まで賞状を授与する。（小学生は 8 位まで）
 リレー種目は、優勝チームには優勝盾、3 位まで賞状を授与する。（小学生は 8 位まで）
***表彰式は実施しません。大会本部に賞状を取りに来ること。**
- 14 貴重品の管理については各自が責任をもって行うこと。（盗難、置き引き防止）
- 15 成績・結果については、Web サイトで確認すること。場内掲示はしません。
- 16 小学生・中学生は競技終了後、保護者とともに速やかに帰宅すること。